



ニュースレター

2021年（令和3年）12月8日 グリーフワークかがわ広報部

2021年度 グリーフカウンセラー養成講座 基礎コース 終了報告

「2021年度グリーフカウンセラー養成講座を終えて」

グリーフワークかがわ認定カウンセラー講師 池島邦夫

今年の養成講座は、12名の受講者と7名の講師陣で行いました。今、無事終えて、ほっとしているとともに、振り返って、もっと、受講者の皆さんとグリーフワークについて考えたかったなあと思っています。講師として4年目の今年は、第4回「みとりと喪失」と第6回「グリーフカウンセリングの終結」を担当させていただきました。

今年のシリーズは、大きく前半と後半に別れる印象でした。前半は、受講者自身の喪失体験を振り返るとともに、事例やテキストを使いながら、喪失するということについてその過程や喪失からもたされる様々な気持ちについて、勉強する場であったと思います。一方、後半は、カウンセラーとして自殺予防や看取り等の現場でどのように対応すればいいか、また、カウンセラー自身の気持ちにも考えていく内容であったかと思います。

講師として、今年、感じたことは、改めて、自分自身の喪失体験を振り返ることの大切さであったかと思います。前半部で受講者自身の喪失体験を振り返る中で、受講者自身も予期していなかった自分自身の気づきもあり、エンカウンター的なセッションも体験できたと思います。カウンセラーの要件として、自分自身の喪失体験を総括しておくというのはとても重要なことだと思います。一方、カウンセラーとして、喪失に伴う理論的な枠組みを理解し、様々な技法や考え方を身につけることも、地域の現場で活動されるときに大変重要なことです。講座では、自殺予防、看取り等の現場での疑似体験を事例に自分で考え、自分で実践する演習を中心に学んだと思います。

自分が担当した講義については、第4回は、それまでの講座を受け、連続性を重視した形にし、喪失の本質的な意味を再度、理解していただくためのものとししました。それまでの講座を踏まえ、理論的な内容を追加するとともに、看取りを事例に、喪失とそこからの回復過程及びその課題に焦点を絞った演習を実施しました。また、第6回は、グリーフカウンセリングの終結及びカウンセラー自身の悲哀ということで、そのための喪の4つ課題に関する理論的な枠組みと終結にむけた事例を題材とした演習を実施したほか、カウンセラー自身のあり方についての演習を実施しました。

実際に、グリーフカウンセリングは一応終結するかもしれないけど、大きな喪失体験は、その人の人生に影響を与えるものであり、大切な人を亡くした悲哀の感情は、乗り越えるものではなく、生きていく中であるものだということが、カウンセラーとしてどう理解していくかが課題であるといえます。今回の講座を振り返って、まだまだ、自分自身の力不足や、知識や実践が足りない面などを改めて再認識するとともに、グリーフの奥深さを感じました。

講師の皆さん、受講者の皆さん、また、グリーフワークかがわのスタッフの皆さんに感謝を申し上げ、今年の講座を振り返っての報告とします。

「2021年度グリーフカウンセラー養成講座・基礎コース開催報告」

グリーフワークかがわ認定カウンセラー講師 上野美幸

コロナ禍2度目の夏、残暑の中、2021年9月21日サンポートホール高松において、2021年度グリーフカウンセラー養成講座・基礎コースを開講いたしました。最終回の11月2日まで全6回の日程で開催され、県内外から12名が受講いただき、講師・アシスタント講師とともに演習やグループディスカッションに取り組みました。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、サンポート高松の施設利用チェックリストを遵守するとともに、手指消毒、マスクの着用はもちろん、サーキュレーター設置や入室前の検温の導入など準備を整えて挑みました。今回は昨年度の受講生のなかから講師・アシスタント講師や受付担当として運営にかかわってくださる方もいて、担当理事としてはたいへん心強くうれしい限りでした。

講師としては、本年度もローマさんとともに第1回の重要な導入部分を担当しました。ローマさんのとても安定した講義に、ほとんどアシスタントとして安心して取り組むことができました。養成講座は、カウンセラーとしての在り方を学ぶとともに人生のグリーフを振り返る旅でもあります。

まだまだ人々が集い時間を共にすることに躊躇される中、受講生におかれましては、多くの方にご出席いただき、グリーフについてたくさんのご感想をいただいたことに大変感謝しております。また、来年度もぜひ参加をお待ちしております。講師・アシスタント講師、理事や認定カウンセラーの皆様にも多大なご協力をいただき、本当にありがとうございました。

「グリーフカウンセラー養成講座・基礎コース「自殺予防」を担当して」

グリーフワークかがわ認定カウンセラー講師 梶浦麻琴

グリーフカウンセラー基礎コースの講義の中でも自殺予防の講義はグリーフワークの内容からは少し離れたものではありますが、身近に大切な人を失った人がいる方にとってはより死を身近に感じやすくなっており、切っても切り離せない内容であると思います。

今年度、「自殺予防」を担当するとなった時、「自殺したい」といった気持ちについてカウンセラーとして聴くときに、まずはカウンセラー自身のなかにどういった感情が生じるのかを知っておく

ことが必要ではないかと思いました。我々の中には死に対し、無意識的に良しとしない考えもありますし、実際に目の前にいる人が死の可能性があるといった恐れから、目を逸らしたくもなります。そうしたカウンセラーの態度は死を考えているほど大変な状況にある人にとって、助けを求めてきたにも関わらず、その頼み綱ですら切れてしまったという思いになりかねません。講座では、グループワークを通して、死にたいという思いに何ができるかを今一度考えてみたり、ロールプレイではカウンセラーとして話を聴いてみるだけでなく、「死にたい」という思いを抱く人になってみてカウンセラーにどう話を聴いてもらうことが助けとなったかを体験することができたのではないかと思います。今後グリーフカウンセラーとして活動していく方々、そして現在も活動を続けているグリーフカウンセラーとしての資質を見直す機会となっていればと思います。

「2021年度グリーフカウンセラー養成講座・基礎コースに参加して」

グリーフワークかがわ認定カウンセラー講師 三嶋麻実

養成講座基礎コース第4回講師として、その他の回はアシスタント講師として携わらせてもらいました。各講義ではグリーフワーク、グリーフケアの基本が学べ良かったです。ロールプレイでは、自身もグリーフカウンセラーとしても経験が浅いため、正直試行錯誤のようなところもありました。しかし、ロールプレイ後の振り返りやグループディスカッションを通して、色々な思いを感じたり、振り返ったりすることができカウンセラーとして成長できたと思います。今後もグリーフワーク、グリーフケアについて学ぶことを続け、カウンセラーとしての資質向上に努めたいと思います。受講してくださった皆様、ありがとうございました。

「2021年度グリーフカウンセラー養成講座・基礎コースを終えて」

グリーフワークかがわ認定カウンセラー講師 ローマ真由子

本年度も無事にグリーフカウンセラー養成講座を終える事ができました。昨年のコロナ禍で開催が危ぶまれたことを思えば、今年は昨年の経験を活かして十分に感染予防対策を行った上で予想していたよりも随分と落ち着いて開催出来た気がします。昨年は大変だった講師・アシスタント講師の数の調整についても、今年はお互いに目を配りながらしっかりとそれぞれの役が果たせたかと思っています。

自分自身については、今年も第1回を上野理事と行う予定でしたが、最終的に無理をお願いして第1回第2回と続けてさせて頂きました。続けて受け持つことで、昨年は見えなかった点が良く見えたと思います。毎年同じ内容ではありますが、やはり毎回講座をやる事で自分自身でもぼんやりとしか理解していなかった事がはっきり見えてきますし、毎年新しい気づきがあるので、自身の為にも続けていきたいと強く思いました。

日常業務の中でグリーフケアを行っている受講生の方であっても、ロールプレイを行う事で今までご自身が行ってきたことがより整理出来て、今後へのヒントとなっているのを間近に見ると、ロールプレイの大切さを痛感します。頭では「この人はこんな感じかな」とぼんやり分かっているつ

もりでも、実際にロールプレイで「役になりきる」ことで貴重な疑似体験ができ、それが将来の寄り添いに生きてくるのだと思います。実際のグリーンカウンセリングを行う上でもやはり相手の事をどれだけ想像できるか、というのはとても大切な事だと少しずつですが体感として感じているので、養成講座に参加できるのは非常に大事な機会だと思います。

何はともあれ、今年も無事終了する事ができ、受講生の皆様や講師・アシスタント講師、また事前に色々のご協力頂いた皆様に感謝いたします。来年もどうぞよろしく願いいたします。

報 告

◆報告◆

◆2021年10月10日 第164回理事会◆

《審議事項》

第1号議案 2021年度上半期事業報告に関する事項

上半期の事業内容の報告と下半期の事業計画について確認を行った。

第2号議案 2021年度上半期の会計報告に関する事項

上半期の収入と支出について10月30日の監査（会計チェック）後に11月の理事会にて報告することで了承された。

第3号議案 NPO法人取得10周年記念シンポジウムに関する事項

実行委員長多田葉子理事から実行委員会と準備状況について報告、事務局村上美智子理事から予算についての説明があり、審議の結果、会場で使用する機材の確認と予算の見直しを行い了承された。

第4号議案 2021年度公開セミナーに関する事項

テーマ募金助成事業として2021年度は2回予定しており、1月、2月の第3日曜日の午後の開催、会場は丸亀町カルチャールームとすること、内容はグリーンワークかがわのテキストの内容について取り扱うこと、講師は三嶋、杉山が担当することで了承された。

第5号議案 2021年度テーマ募金に関する事項

2021年度テーマ募金活動は、2022年1月1日より開始となる。発送や封入作業等についてメールリストで通知していくことで了承された。

第6号議案 オンライン会議に関する事項

理事会等におけるオンライン会議の実施ガイドラインについて、理事会の関わる事項について検討を行い、オンラインの管理方法、実施時のホストの役割などについて意見があり、引き続き検討をすることとなった。

第7号議案 プロシユール印刷に関する事項

各事業のプロシユールの内容について修正点と留意点を検討し、次回の理事会に修正案を提出することで了承された。

第8号議案 2022年度香川県地域自殺対策強化事業に関する事項

香川県障害福祉課から照会を受けている2022年度香川県地域自殺対策強化事業の計画について、昨年度の申請額と同額の補助金の予算要求で提出することで了承された。

第9号議案 令和3年度高松市自殺対策推進会議について

11/15（月）10:00～11:30に開催の標記会議には理事長が出席すること、今年度実施している自殺対策への取り組みおよび意見について、事前に作成したもので提出することで了承された。

◆2021年11月14日 第165回理事会◆

《審議事項》

第1号議案 2021年度上半期の会計報告に関する事項

事務局担当理事から上半期の会計報告について活動計算書が示され、概ね総会で承認された予算案に沿って行われていること、支出として、プリンターと書庫の購入金額が予算書より高額となり、管理費のうちの消耗品費が増加したと報告がありました承された。

第2号議案 会計に関するコンサルテーションに関する事項

2021年度上半期の会計監査において、監事は自ら作成あるいは指導した決算書を監査することができないため、会計作業における指導者を置くことについての助言があった。今後、人材およびコンサルテーションのアイテム（事項、項目）について検討し、次回の理事会にて審議することとなった。

第3号議案 2021年度公開セミナーに関する事項

2021年度公開セミナーの内容について連続性をもった2回の内容について了承され、チラシを作成し12月にAIYAシステムにてチラシ印刷と発送作業を進めることと発送先について審議され了承された。

第4号議案 2021年度テーマ募金に関する事項

役割分担については、発送準備を行う人を募集する。今年度は会員へのアピールを積極的に行うこと、外部へ行くときにはできるだけ持参することで了承された。昨年度作成したミニレターについて、昨年の寄付でどのような活動を行ったか、クレジットカードによる寄付の期限を強調した加筆を行うことで了承された。

第5号議案 オンライン会議に関する事項

前回の理事会にて検討した内容について追加し、参加者の確認方法、参加者への注意事項、ホストの決定方法等について審議し、引き続き審議を行うことで了承された。マニュアルを作成することで全員がホストとなることができるようにしていく。

第6号議案 プロシユール印刷に関する事項

プロシユール印刷にあたって変更点の確認を行い、AIYAシステムに印刷発注することで了承された。

第7号議案 理事会議事録への署名に関する事項

監事より理事会議事録の署名は遅滞なく行われる必要があるとの指導があり、確定版を相談室のファイルに保管し、議事録署名人は相談室で各自で署名を行うこととし、長期間署名ができていないものについては署名人に郵送して署名を集めることで了承された。

第8号議案 HPへの予定カレンダー掲載に関する事項

会員からの要望もあり法人のGoogleアカウントを利用してGoogleカレンダーに予定を入れ、HPの一般ページに「今後の予定」としてリンクを入れることで了承された。

第9号議案 シンポジウムの報告書作成に関する事項

後援先への報告書について、ニューズレターにシンポジウムの記録と参加人数、掲載可能である会員の感想文をまとめて記載することとなった。

◆2021年11月21日 第107回認定カウンセラー会議◆

1 10月の事業報告

相談、技術援助、普及啓発、人材育成各事業について報告を行った。

◆第9回認定カウンセラー研修◆

・2021年11月21日、個人相談事項要領・対面型個別相談マニュアルについて確認し対応について研修を行った。